

見せる、魅せる、惑わせる 江戸文化の世界

第79回公開講座

2025年10月4日(土)/18日(土)/25日(土)

●会場/武蔵大学1号館地下1階1002教室 ●時間/13:30~15:30

コーディネーター 漆澤その子(本学人文学部教授)



第1回
10/4
(土)
**蔦屋重三郎と浮世絵出版
—歌麿・写楽**

講師 渡邊晃(太田記念美術館 上席学芸員)

第2回
10/18
(土)
**惑わされる人々
~江戸文学と遊里**

講師 丹羽みさと(本学人文学部 准教授)

第3回
10/25
(土)
歌舞伎という祝祭空間

講師 漆澤その子(本学人文学部 教授)



【受付期間】2025年8月25日(月)~9月24日(水) 定員/先着250名 ※定員に達し次第、申込受付を終了します。

【受講料】全3回 2,000円(一般) 500円(武蔵大学在学学生父母、武蔵学園卒業生) 無料(高校生、在学生*)

*在学生とは、武蔵大学の学生、大学院生、科目等履修生、研究生、練馬区特別履修生を指します。

【支払方法】受講初回に、会場の受付にて現金でお支払いください。

【申込方法】裏面をご覧ください。

許可なく転載することを禁止します。



MUSASHI
UNIVERSITY

武蔵大学

経済学部

人文学部

社会学部

国際教養学部



10/4(土)

蔦屋重三郎と浮世絵出版—歌麿・写楽

講師:渡邊 晃〈太田記念美術館上席学芸員〉

【講演者】わたなべ あきら…太田記念美術館上席学芸員。筑波大学大学院芸術学研究科修了。博士(芸術学)。「生誕250年記念 歌川豊国」「江戸の凸凹」などの展覧会を担当。『写楽 SHARAKU』(角川ソフィア文庫)、『江戸の悪』(青幻舎)、『浮世絵でたどる!江戸の凸凹地形散歩』(山川出版社)ほか著書多数。国立劇場歌舞伎公演プログラム「資料展示室」構成・執筆(2011~23年)。

【講演内容】蔦屋重三郎(1750~97)は江戸時代中期に活躍した版元で、喜多川歌麿と東洲斎写楽を世に出したことで有名です。遊郭の新吉原出身という異例の生い立ちの重三郎は斬新なアイデアを駆使した商品を数多く出版、大手版元にのし上がっていきます。歌麿と写楽の浮世絵を中心に、蔦屋重三郎の多彩な活動や、当時の出版界について掘り下げます。

10/18(土)

惑わされる人々~江戸文学と遊里

講師:丹羽 みさと〈本学人文学部准教授〉

【講演者】にわ みさと…武蔵大学人文学部准教授。立教大学文学研究科博士課程修了。博士(文学)。立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター助教等を経て、2022年武蔵大学に助教として着任。2025年から現職。専門は日本近世文学、近代文学研究。著書に『八百屋お七論—近代文学の物語空間』(新典社)、共著に『幕末明治 移行期の思想と文化』(勉誠出版)など。

【講演内容】吉原をはじめとする遊里は、単なる遊興の場というだけではなく、さまざまな物語が生み出される地場として存在していました。また作家たちにとってはコネクションをつくり、販路を広げる場所でもありました。江戸文学では遊里をどのように利用してきたのでしょうか。浮世草子や黄表紙、吉原細見などから、当時の人々の思惑などについて考えていきたいと思ひます。

10/25(土)

歌舞伎という祝祭空間

講師:漆澤 その子〈本学人文学部教授〉

【講演者】うるしざわ そのこ…武蔵大学人文学部教授。筑波大学大学院博士課程歴史・人類学研究科単位取得退学。博士(文学)。専門は日本芸能史。筑波大学助手を経て、2002年武蔵大学人文学部助教授として着任。2010年より現職。著書に『明治歌舞伎の成立と展開』(慶友社)、『絵で見て楽しい!はじめての歌舞伎』(すばる舎)、共著に『歌舞伎の衣裳』(丸山伸彦編、東京美術)など。

【講演内容】歌舞伎は江戸時代を彩る華ともいべき文化のひとつです。歌舞伎というと、きらびやかな舞台ばかりに目が行きがちですが、江戸時代の人々にとっては劇場へ足を運ぶこと自体が祝祭空間への誘いでした。それでは、江戸時代の人々は歌舞伎をどのように見聞きし、楽しんでいたのでしょか。江戸歌舞伎のありようについて、さまざまな視点から紹介していきます。

お申し込み・受講に関するご案内

PC専用申し込みサイトより
お申し込み
▼
<https://web.634.co.jp>

FAX、メール、郵送によりお申し込み

下記の①~⑥を明記の上、申し込み先まで送信(郵送)してください。

- ①第79回公開講座「見せる、魅せる、惑わせる 江戸文化の世界」
- ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤FAX番号(ある方)
- ⑥申込区分(一般、本学在学学生父母、本学園卒業生、本学在学学生、高校生)

※本学在学学生とは、武蔵大学の学生、大学院生、科目等履修生、研究生、練馬区特別履修生を指します
※本学園卒業生とは、武蔵大学、大学院、武蔵高等学校・中学校の卒業生を指します

●注意事項

- (ア)いったん納入された受講料は原則お返しできません。
- (イ)やむを得ない事情により、講師の変更、講義を延期または中止することがあります。
- (ウ)緊急(休講等)の連絡をすることがありますので、申し込み後、住所あるいは電話番号等の変更があった場合には、速やかにご連絡ください。
- (エ)本学には駐車スペースがありませんので、お車・バイク等でのご来場はご遠慮ください。

※本学在学学生、高校生の方は、当日学生証または生徒証をお持ちください。

※お申し込み時点で定員に達している場合は、こちらからご連絡いたします。

※携帯電話でメールを送る場合、ドメイン指定受信をしている方は、申し込み先アドレスを受信するドメインに設定してください。

※お申込後、「受付票」は9月25日以降に発送いたしますので、当日お持ちください。

●個人情報の取り扱いについて

武蔵大学公開講座受講者の個人情報は、本学の個人情報保護指針に従って厳重に管理し、武蔵大学公開講座の運営並びに本学からの各種講座のお知らせ及び統計的集計を行う目的以外に使用することはありません。各種講座の案内送付は、当該業務の委託を受けた業者(以下「委託業者」という。)において行います。武蔵大学公開講座受講者の個人情報は本学が明示する用途のみに使用し、委託業者にはその委託業務を越えた利用はありません。また、委託業者に対しては、個人情報が、漏洩・流出することのないよう厳重な管理を義務づけます。今後、本学からの各種講座の案内を希望されない場合は、お手数ですが、武蔵大学 大学庶務課(03-5984-3713)までご連絡ください。

お問い合わせ
お申し込み先

(株)武蔵エンタープライズ (講座当日は会場対応のため閉室しております)

〒176-8533 東京都練馬区豊玉上1-26-1(武蔵大学内) TEL:03-5984-3785

FAX:03-5984-3787 E-mail:direct@634.co.jp URL <https://web.634.co.jp>



MUSASHI
UNIVERSITY